

保護者のみなさまへ 2012(平成24年)9月から ポリオの予防接種が変わります。



ポリオの予防接種のワクチンが生ワクチンから 不活化ワクチンへ変わります。

◆生ワクチンとは、生きた細菌やウイルスの毒性を弱めたものを接種することによってその病気にかかった場合と同じように抵抗力(免疫)をつけようとするものです。

一方、今回導入される不活化ワクチンは、細菌やウイルスを殺して毒性をなくし、抵抗力(免疫)つけるのに必要な成分を取り出してワクチン化したもので、生ワクチンに比べより安全なワクチンとなっています。このため接種方法や接種回数も変わります。

■接種方法が変わります

◆生ポリオワクチンは経口接種(口から飲む)でしたが、不活化ポリオワクチンは皮下接種(皮下に注射)となります。

■4回(初回3回、追加1回)の接種が必要です

◆生ポリオワクチンは、2回接種でしたが、不活化ポリオワクチンは、初回接種として20日以上の間隔をおいて3回、また追加接種として初回接種終了後6か月以上の間隔をおいて1回、合計4回の接種が必要です。

◆海外等で既に不活化ポリオワクチンを1~3回接種されている方については、不足分の接種を受けることができます。

■初回接種は生後3か月から12か月の間に受けましょう

◆標準的な初回接種の接種年齢は生後3か月から12か月です。

◆生後90月(7歳6か月)に至るまでの間であれば、過去に生ポリオワクチンを受けそびれた方も、不活化ポリオワクチンの定期接種を受けていただくことが可能です。

■通年で接種できるようになります

◆生ポリオワクチンによる定期接種は、多くの市町村で春・秋に行われてきましたが、不活化ポリオワクチン導入後は、多くの市町村で通年接種が可能になります。

◆多くの市町村では、市町村(保健所)での集団接種から、医療機関での個別接種に変更される予定です。

※またポリオワクチンは2012年11月からジフテリア、百日せき、破傷風のワクチン(3種混合)に加えられ4種混合のワクチンとして接種される予定となっています。

ポリオワクチンに関する情報は、厚生労働省ホームページでご案内しています。
<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/polio/index.html>

ご不明な点は役場健康生活課までご連絡ください。TEL 72-3417

住宅相談会ははじめました

耐震、雨漏り、新築、リフォーム…何でもご相談下さい。

と き 平成24年10月14日(日)午後1時~午後3時半

ところ まぜのおか住宅型コテージ 海陽町浅川字西福良43

お問合せ先

「かいふの木の家」事務局

TEL. 0884-73-3271

FAX. 0884-73-1436

(海部森林組合)



かいふの木の家
KAIFU NO KINOIE